



読影医から依頼医の皆様へのお願い

— MRI・CT検査の際には、単純X線写真をお貸しく下さい —

MRI・CTの画像を診断する場合、既に単純X線写真を撮影されている場合には、出来る限りお貸しいただくようお願い申し上げます。

《単純X線写真が必要な理由》

単純X線写真を見て、全体のオリエンテーションをつけることが必要であるということ以外に以下のような理由で単純X線写真を見ることが画像診断を正確に行う上で有益です。

1. 骨腫瘍疑いの場合

骨腫瘍疑いの場合には、質的診断に於いて、多くの症例で単純X線写真の方がMRIを上まわる情報を持っています。一方で、MRIは生検する場所を決めたり、治療効果を判定するのに優れているため、骨腫瘍の診断には、両方の画像を同時に読影することが大変重要となっています。

2. 単純X線写真で異常所見を認めてMRIが施行された症例

骨折、脱臼や石灰沈着症例等、単純X線写真で異常所見を認めてMRIが施行された症例も、是非とも単純X線写真を見たいものです。

- ・MRIは水素の原子核であるプロトンから画像を作っています。水素の存在しない骨皮質、石灰化や空気は画像になりません。単純X線写真は50 μ 程度の空間分解能を持っていますが、MRIは1mm前後の空間分解能しか持っていません。単純X線写真を見れば、normal variantであることが判る症例もあります。これは単純X線写真の方が膨大な過去の資料が蓄積されているからでもあるのです。
- ・頸椎、腰椎、股関節、膝関節等々はその患者さんの年齢による変化、OA変化などを頭に入れて読影したいのですが、頸椎椎間孔の変化はMRIより、単純X線写真の方がはるかに判りやすいのです。

放射線科専門医 佐志 隆士

放射線科専門医 新津 守

今回、当クリニックで四肢・関節系の読影を担当されている二人の専門医からの要望ということで掲載させていただきましたが、他の部位につきましても、診断能向上の為、検査をご依頼される根拠となった画像や資料をお貸しいただきます様、改めてお願い申し上げます。

尚、フィルム（データ）は、検査当日に受診者様のご持参いただければ幸いです。

院長：小倉 順子

非造影（造影剤を使わない）下肢血管のMRA検査について

以前、この八重洲ニュースで造影剤を使った下肢血管MRAをご紹介しました。造影MRAは、実際にカテーテルを血管に挿入して造影剤を注入し動脈を描出するアンギオグラフィよりも侵襲性が少なく、また造影CTよりも薬剤の注入量が少なく腎臓への負担が少ないという利点をご理解いただき、検査のご依頼も多く頂くようになりました。

一方で、MRI造影剤によると思われる重篤な副作用 Nephrogenic Systemic Fibrosis も報告されたことにより、やはり腎機能障害のある患者様への造影剤の使用は控えたい、造影剤を使わないで下肢の血管もMRAを撮れないか、という御要望も多く寄せられており、当クリニックでは神田分院での3テスラ・MRIを使って検討を続けてまいりました。

通常、造影剤を使用しないと標的である腹部から下肢へかけての動脈だけでなくほぼ併走している静脈からの信号も拾ってしまうために、動・静脈の判別がつきにくい（動脈疾患の診断をつけづらい）画像になってしまうことが最大の問題となっていました。今回、この静脈の信号を極力抑えることで造影剤を使ったMRA画像に近い画質を得ることができるようになりました。

現段階では、画質の面からやはり造影剤を使用したMRAをお勧めしておりますが、腎機能その他の理由で造影剤の使用を控えたい患者様については3テスラ・MRIでの非造影MRAをお試しいただきますようご案内申し上げます。



院長 小倉順子

ご案内地図について

このたび当クリニックのホームページに掲載しております『メディカルサテライト八重洲クリニック、ならびにメディカルサテライト八重洲クリニック神田分院』の案内地図を通過経路の写真を加えたものに変更いたしました。

■メディカルサテライト八重洲クリニック

<http://www.m-satellite.jp/access/index.html>

- ・東京駅から
- ・日本橋駅 A3出口から
- ・日本橋駅 B3出口から

■メディカルサテライト八重洲クリニック神田分院

http://www.m-satellite.jp/access/index_kanda.html

- ・JR神田駅から
- ・銀座線神田駅 3番出口から
- ・都営新宿線岩本町駅 A1出口から

ホームページから簡単にダウンロード・印刷が出来るようになっております。当クリニックで検査をされる患者様に、詳しい地図がホームページにあるということをお伝えいただければ幸いです。

なお、今回新たに携帯サイトも立ち上げ、当クリニックのホームページからQRコードで移動できるようにしておりますので、併せてご利用ください。

医事課 木村 大輔



アクセス方法 1

バーコード対応携帯の場合は、左記のQRコードを読み取ることでURLが表示されます。

アクセス方法 2

<http://www.m-satellite.jp/mobile/>（PCからはアクセスできません）